

成果報告会__東京農業大学（相馬）

令和2年12月5日

東京農業大学
渋谷往男



1. 復興知事業採択前の本学の活動

1. 1. 未曾有の大災害と大学の果たす役割

被災地域の農林水産業の復興は、
農に生きる東京農業大学の大きな使命

2011年5月1日



2011年5月2日

1. 復興知事業採択前の本学の活動

1. 2. 相馬東京農大方式による水田の復旧・放射能測定

転炉スラグの散布により土壌改良、
そうま復興米の生産に



1. 復興知事業採択前の本学の活動

1. 3. 研究成果の情報発信

年次活動報告会や書籍の発行



2. 福島イノベーション・コースト 復興知事業による活動

2. 1. 活動・検討の枠組み_実行委員会

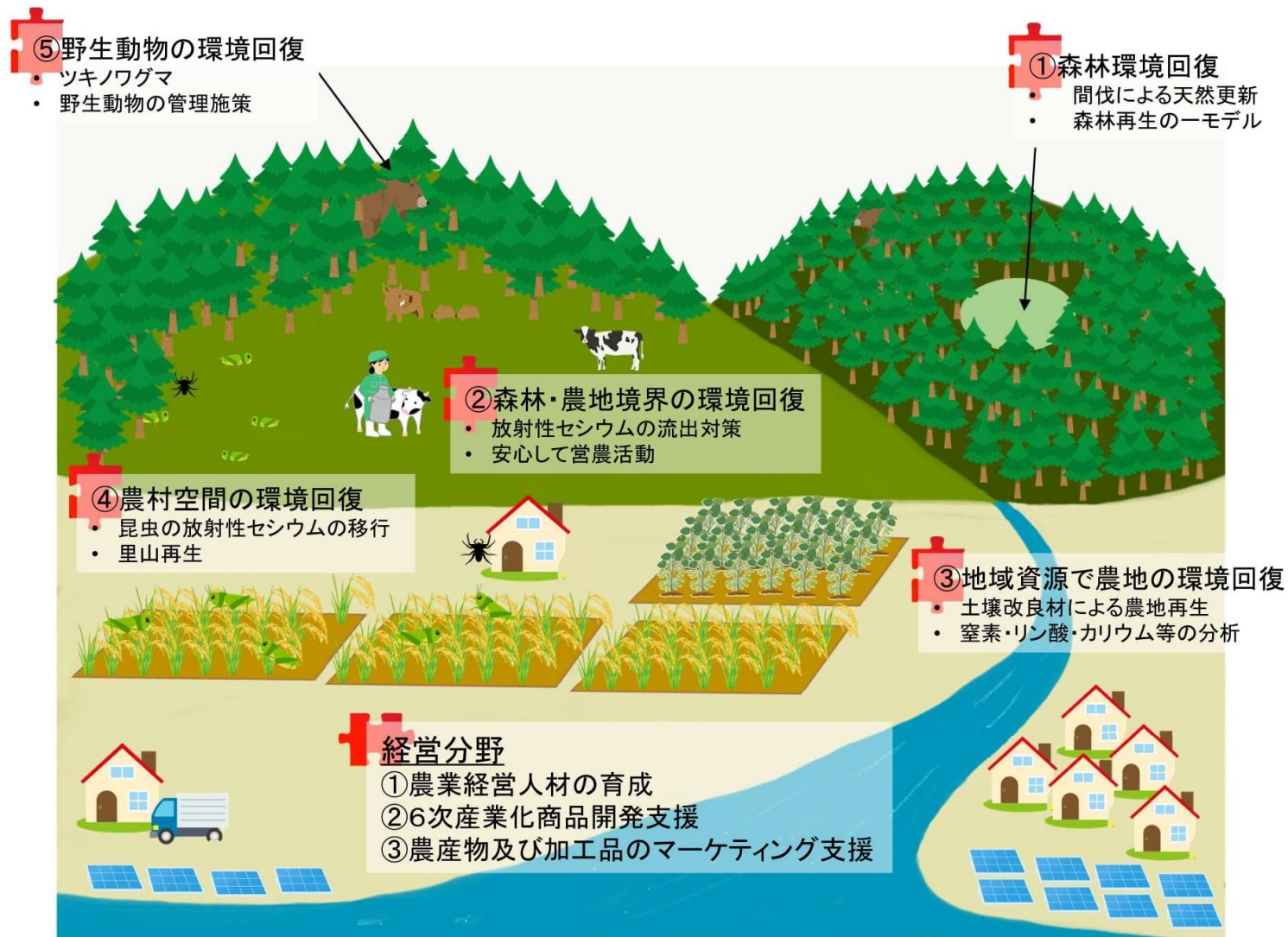
事業について地元の
視点で助言をいただく



所属等
市内耕種農業代表者
市内畜産農業代表者
JAふくしま未来 そうま地区次長
相馬地方森林組合組合長
相馬市役所 総務部長
相馬市役所 企画政策部長
相馬市役所 産業部長
福島県相双農林事務所企画部部長








2. 福島イノベーション・コースト 復興知事業による活動

2. 2. 教員の専門性を生かした研究活動



2. 福島イノベーション・コースト 復興知事業による活動

2. 2. 教員の専門性を生かした研究活動

1	森林環境回復	森林総合科学科	上原巖	
2	森林・農地境界の環境回復	地域環境工学科	中島亨	
3	地域資源で農地の環境回復	農芸化学科	大島宏行	
4	農村空間の環境回復	国際農業開発学科	足達太郎	
5	野生動物の環境回復	森林総合科学科	山崎晃司	
6	農産物・加工品のマーケティング	国際バイオビジネス学科	半杭真一	
7	6次産業化商品開発支援	国際バイオビジネス学科	渋谷往男	

2. 福島イノベーション・コースト 復興知事業による活動

2. 3. 人材育成・普及活動_サマー（オータム）スクール

未来の相馬地域を担う高校生に 農学を知ってもらおう

- ・ 水田の土壌の横顔をみてみよう
- ・ ドローンで田んぼの大きさを測ってみよう
- ・ 田畑と里山の虫たち
- ・ 里山に進出する野生動物
- ・ マーケティング実践講座



農大と、福島で学ぶ。

TOKYO NODAI

Summer School

参加無料

8.8日 10:00~17:00
小高パイオニアヴィレッジ

選べる講座は4種類

水田の土壌の横顔をみてみよう 田畑と里山の虫たち 里山に進出する野生動物 マーケティング実践講座

目的：教員・学生とのフィールドワークを通じて、農学への理解を深め、地元をより深く知る
対象：相馬市・南相馬市の高校に通う高校生（JR相馬駅・JR原ノ町駅から送迎あり）
※ 申し込みは各高校または東京農大福島イノベーション・コースト研究プロジェクト ☎070-4198-5610 まで

このイベントは、公益財団法人福島イノベーション・コースト構想推進機構（2019年度学術研究活動支援事業（大学等））を活用した福島イノベーション・コースト構想推進事業の補助を受けて実施しています。

2. 福島イノベーション・コースト 復興知事業による活動

2. 3. 人材育成・普及活動_サマー（オータム）スクール

里山に進出する野生動物 （山崎教授）



＜参加者の声＞

めちゃくちゃ楽しかった！希望したコースに参加することができたのでよかった。初めての実習だったが楽しかった。大学でも同じようなことを学びたい。

（原町高校3年 男子）

2. 福島イノベーション・コースト 復興知事業による活動

2. 3. 人材育成・普及活動_農業経営セミナー

もう一步踏み出すための 「農業経営セミナー」

- ・ 商品開発と売れ筋商品
- ・ 農業経営に必要な経営理念と経営戦略



もう一步踏み出すための 農業経営セミナー

in 相馬

hosted by 東京農大福島イノベーション・コースト研究プロジェクト

今後 10 ~ 20 年先のわが国の農業経営を考えると、大規模化、法人化、さらには6次産業化の動きが加速していくと考えられる。このように組織の形態が一般企業に近づいていく一方で、その経営の方法は企業的なものに変りにくい。そこで、大規模化、法人化、6次産業化などを進め企業的な農業経営を行っている企業を「農企業」と捉え、相馬地域の農企業の担い手が一般企業で行われているような経営手法を理解、導入するきっかけ作りを目的として実施する。

日時 2019 11/8(金) ~ 11/9(土)

場所 相馬市松川浦・なぎさの奏 夕鶴〔セミナー会場と宿泊〕

講師



櫻田 武 福島県観光物産館 館長
福島県産の農産加工品を中心とした商品開発と売れ筋商品について



渋谷 往男 東京農業大学 教授
農業経営に必要な経営理念と経営戦略

セミナーには農大の学生も参加します(写真は8月に実施した東京農大サマースクールの様子)

内容

Day 1

- 講演 演題:「福島県産の農産加工品を中心とした商品開発と売れ筋商品について」
- 演習 テーマ:「農業経営に必要な経営理念と経営戦略」
- 意見交換会・宿泊

Day 2

- 事例視察 アグリードなるせ(宮城県東松島市野蒜)

参加無料 申し込み・問い合わせ
東京農大福島イノベーション・コースト研究プロジェクト
(懇親会のみ参加費を頂きます) ☎ 070-4198-5610 ✉ so203926@nodai.ac.jp

本事業は、公益財団法人福島イノベーション・コースト構想推進機構「2019年度学術研究活動支援事業(大学の「復興知」を活用した福島イノベーション・コースト構想促進事業)」の補助を受けて実施しています。

2. 福島イノベーション・コースト

2. 3. 人材育成・普及活動_活動報告会

100名を超える農業者への報告

- ・ 活動成果報告
- ・ 研究成果報告
- ・ 商品企画コンテスト



復興知事業による活動

令和元年度
東京農大
東日本支援プロジェクト 活動報告会
(福島イノベーション・コースト構想 復興知事業 報告会)

2020
1/12 日

MC 小野寺彰子
(フリーアナウンサー)

JAふくしま未来 相馬中村営農センター

活動成果報告
高校生と行った「サマースクール」や「農業経営セミナー」などの取り組みについて報告します

研究成果報告
土壌・森林・野生動物・生態系・農業工学・マーケティングの専門家が研究成果についてお話しします

商品企画コンテスト
東京農大の学生による相馬市産大豆を使った商品企画のコンテストを行い、参加者の投票で最優秀を選びます

【主催】 東京農大福島イノベーション・コースト研究プロジェクト
【日時】 2020年1月12日(日) 13:00～17:00
【場所】 JAふくしま未来 相馬中村営農センター
(相馬市馬場野字岩穴前 198)

問い合わせ **070-4198-5610**

東京農大

3. 今後の取り組み

さらなる活動の充実に向けて

- ・ 基礎自治体と大学との連携による支援モデルについての書籍の発行
- ・ 復興農学会をベースとした大学間連携の推進
- ・ 相馬市との連携を通じた重層的な人材育成基盤の形成





東京農大はこれからもご支援を続けます
ご清聴ありがとうございました

